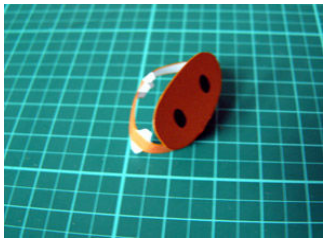
すなぶーペパクラ組立説明書

【はじめに】
作り方が少しむずかしいので、適当に作ると仕上がりが残念な結果になります。じょうずに作るためにはいくつか気をつける事があります。
まず、型紙は少し厚みのあるケント紙などに印刷し、カッターなどで正確にカットしてください。接着には木工ボンドがおすすめです。あまりたくさん付けると、はみ出して見苦しくなります。すき間が空いてしまったら、紙の切れ端やつまようじなどでボンドを付けましょう。説明書に従って端からできるだけ隙間なく組み立てていきましょう。カット面は紙の白色が目立ちますので、気になる方は黒または同色系の薄い色のサインペンなどで色を塗りましょう。インクで手が汚れてペパクラに色が移ってしまうので、お手ふきなどを用意してください。

1　頭を組み立てます。
耳、鼻を差し込む切れ込みも忘れずに切っておきます。
曲面が多いので、丸い棒などで図のように丸みをつけておくと組み立てやすくなります。

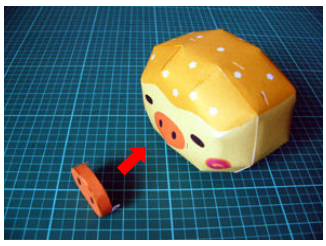
2　のりしろ部分を接着してゆきます。
接着部分にすき間がある場合は、この段階で直しておきます。

3　鼻を組み立てます。
図のようにふちを丸く組み立て、それに沿ってふたをするように接着します。

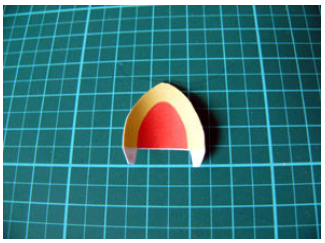


4　赤丸のついたところは裏にボンドをつけ、それ以外ののりしろは内側に折り、表にボンドをつけます。
ふちの継ぎ目がない方が上です。

5　鼻の差し込み口に合わせて差し込み、裏側で折り曲げて接着します。
差し込み口が小さいときは、カッターなどで調整します。
押さえすぎて、鼻がくぼまないように注意しましょう。



6　耳を組み立てます。
耳の内側と外側をはり合わせ、赤丸の裏にボンドをつけます。少し丸みをつけます。



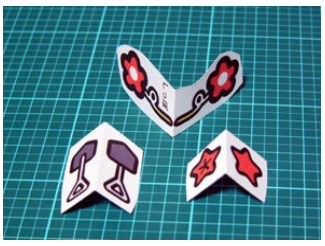
7　耳を頭に差し込み、裏で接着します。
パラソルの取り付け穴も開けておきます。

8　パラソルを組み立てます。
柄の部分は丸めて筒にしたあと，指先でくるくるしごいてできるだけ細くします。
うまくできないときは、つまようじを黒く塗って代用してください。

9　柄をパラソルに差し込んで図のように組み立てます。

10　頭にパラソルを差し込んで接着します。

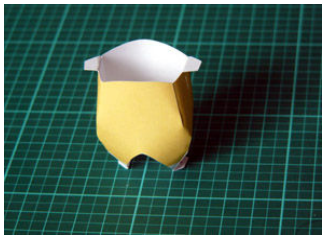
11　しっぽ、シャベル、ひとでは、点線で二つ折りにし、裏にボンドを付けてはり合わせ、乾いたら切り抜きます。



すなぶーペパクラ組立説明書

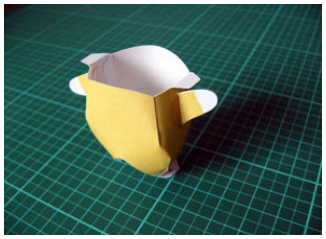
12　ひとでを図のように右耳と頭に点付けで接着します。
表と裏がありますので、注意してください。

13　体の前と後を組み合わせて体を組み立てます。
足は点線の位置で外側に折っておきます。



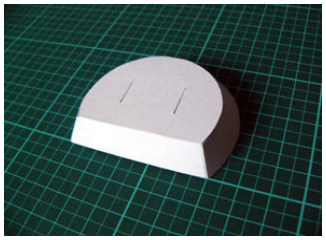
14　手を貼り合わせて図のように組み立てます。

15　手を体の差し込み口に差し込み、根元を折り曲げて、内側で接着します。
右手は下向きに、左手は上向きに付けます。

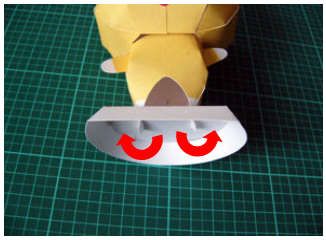


16　しっぽの差し込み口も切れこみを入れておきましょう。差し込み口がない方が前です。
頭と体を接着します。
体は、前後をまちがえないように注意しましょう。

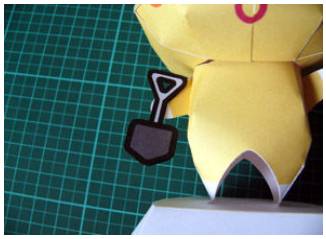
17　台を図のように組み立てます。
台には会社名やロゴ、作者名など、お好きなものを貼り付けてください。



18　台の切れ目に足を差し込み、裏で接着します。
台は、平たい面が前です。



19　シャベルを右手に接着します。シャベルには表と裏がありますので、注意してください。



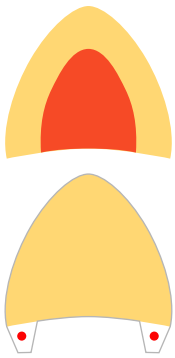
20　しっぽの根元にボンドを付け、しっぽの差し込み位置に合わせて図のように接着します。

ネームをつけて完成です！

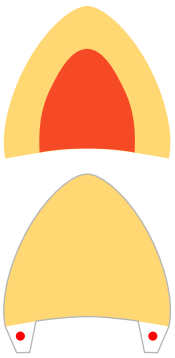
ぐりぶーファミリー
ペーパークラフト

・接着は木工ボンドがおすすめです
・実線（——）は、はさみで切る
・破線（- - - -）は、山折り
・一点鎖線（—·—·—）は、谷折り
・赤丸（ • ）は、差し込み

なふだ

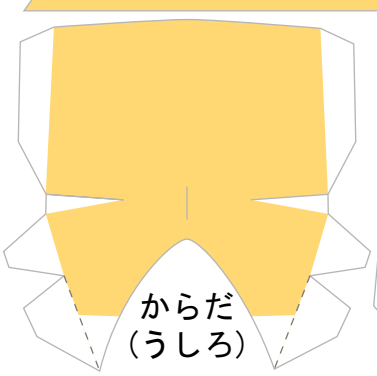


みみ

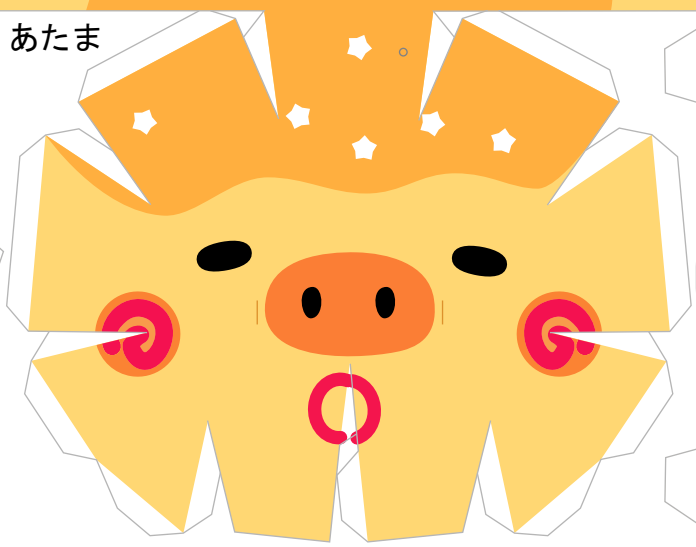


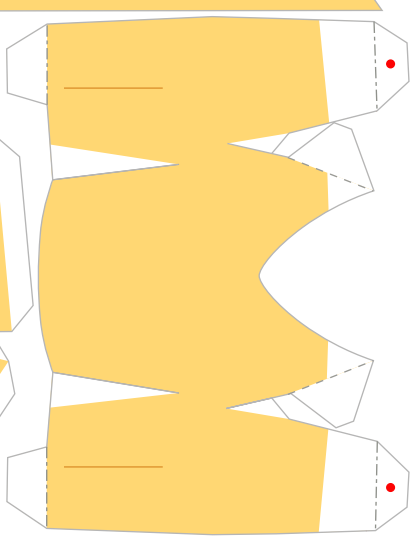
みみ

あたま

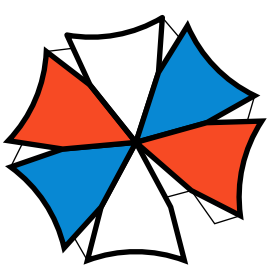


からだ
（うしろ）

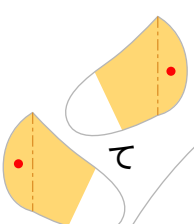




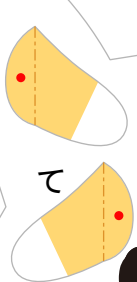
からだ（まえ）



パラソル

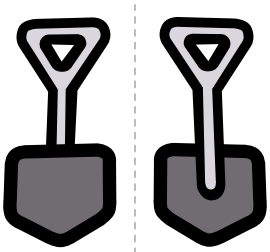


て

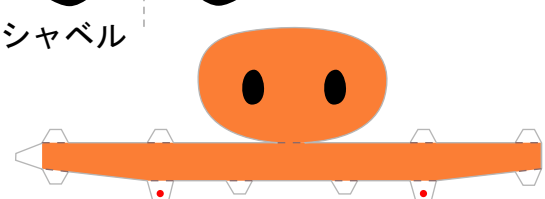


しっぽ

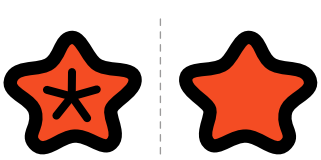
て



シャベル



はな



ひとで